

特定非営利活動法人両全トウネサーレ 虐待防止及び身体拘束適正化委員会設置規程

令和4年12月1日

（目的）

第1条 この規程は、特定非営利活動法人両全トウネサーレ（以下「当法人」という。）に虐待防止及び身体拘束適正化委員会を設置し、当法人が運営する障害福祉サービス事業所の利用者の安全と人権保護の観点から、適正なサービス提供が実施され、利用者の自立と社会参加を妨げることのないよう、定期的に又は適時、委員会を開催し、虐待の防止及び身体拘束の適正化に努めることを目的とする。

（委員会の責務）

第2条 委員会は、次の事項を所掌する。

- （1）虐待防止のための指針及び計画の策定
- （2）虐待防止のチェックとモニタリング
- （3）虐待（不適切な対応事例）発生後の検証と再発防止策の検討
- （4）身体拘束の適正化にかかる対策の検討、指針の策定
- （5）虐待の防止及び身体拘束の適正化にかかる職員の研修の推進
- （6）その他、利用者の人権、虐待、身体的拘束の適正化に関わる事項

（委員の選出）

第3条 委員は以下のとおりとする。

- （1）委員長は、代表理事とする。
- （2）各事業所の虐待防止担当者は、委員となる。
- （3）委員には、必要ある場合に法人役員、第三者委員を加えることができる。
- （4）委員に、利用者の代表を加えることができる。

（委員会の開催）

第4条 委員会の開催を次のとおりとする。

- （1）委員会は、年2回以上開催する。
- （2）会の開催の必要があるときは、委員長が招集し開催する。

附則

（実施）

第1条 この規程は、令和4年12月1日から実施する。